

令和5年度 第4回学校運営協議会

令和5年10月31日(火)

8:30～9:30

次 第

- 1 開会のことば (教頭)
- 2 学校運営協議会長 挨拶
- 3 学校長挨拶
- 4 協議
 - 1 いじめ撲滅週間の取組について (生徒指導主任)
 - 2 学校評価アンケートの周知について (主幹)
 - 3 学校の現状と今後の課題について (校長、教頭)
 - ・働き方改革推進について
 - ・学力向上への取組について
 - 4 その他
 - ・民生主任児童委員さんより 他
- 5 閉会のことば (評価項目についての確認・説明。評価項目の評価視点と評価対象の参考例の欄の修正について説明。
教頭)

第5回学校運営協議会

12月20日(水) 9:00～10:30

第6回学校運営協議会

2月開催予定

いじめ防止月間について

令和5年9月11日（月）
朝霞第六小学校 生徒指導部

1 趣旨

いじめが依然として大きな社会問題となっており、朝霞市教育委員会で、10月、11月を「いじめ防止月間」と位置づけ、各校で「いじめ防止に向けた取組」を実施する。そこで本校でもさらに生徒指導・教育相談体制の充実を図り、組織的に取り組み、いじめの未然防止（早期発見・早期対応）を徹底する。

2 ねらい

いじめについての理解を深めるとともに、友達に対するあたたかな心を育て、児童相互の人間関係をより円滑にし、いじめを生まない環境づくりをする。

3 実施期間：10月1日（金）～11月30日（火）

4 取組の内容

「六小いじめ撲滅スローガン運動」

各クラスにおいて友達との付き合い方について話し合ったり、話し合いをもったりする。また、スローガンを作成し、代表者は職員室前に掲示する。

5 具体的な取り組み

- ・「六小いじめ撲滅スローガン」（全学級で作成・代表児童の校内掲示）
- ・校長講話（放送による全校朝会）
- ・代表委員会によるいじめ撲滅運動

（いじめ撲滅リーフレットの作成、ハッピータイムの導入、放送による呼びかけ）

- ・「ひとりでなやまないで」の配付（全学年）・「心と生活アンケート」実施（5、6年生）
- ・心のアンケートの実施（全学年）・「子ども人権メッセージ」、「いじめ撲滅宣言」の紹介
- ・学級活動での授業で扱う ・道徳授業の充実「考える道徳」
- ・生活委員によるあいさつ運動 ・児童理解研修、教育相談、生徒指導部会の充実
- ・校内環境の整備と啓発 ・読書月間の活用と朝読書の充実
- ・非行防止教室の実施（5年生）
- ・薬物乱用防止教室の実施（6年生）
- ・ホームページの充実など外部への積極的な情報発信
- ・児童会活動、委員会活動、係活動、当番活動の充実

6 その他の取り組み

- ・全校児童にいじめ撲滅月間の周知。（放送による連絡）
- ・授業以外の時間でも意識的に児童の様子を観察し、児童の変化を見逃さないようにする。（全教育活動中）
- ・楽しい学級作りを心掛けていく。（業間・学活）
- ・掲示物で啓発を図る。（校内環境）・キャリア教育の充実

保護者用評価内容

評価段階 A：そう思う B：ややそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない E：わからない

評価項目	【評価の場 例】	・評価の視点
1	子どもは、学校教育目標の「思いやりのある子」に育っている。	・他人をいたわろうとしている。・命を大切にし、自然や生き物を愛そうとしている。・差別や偏見を許さず、自他の人権を尊重しようとしている。 など
2	子どもは、学校教育目標の「自ら学ぶ子」に育っている。	・自ら学ぶ意欲をもち、基礎的・基本的な知識や技能を身につけ生かそうとしている。・自ら考え、正しく判断し、正しく表現しようとしている。 など
3	子どもは、学校教育目標の「元気な子」に育っている。	・健康で安全な生活を主体的に実践しようとしている。・進んで運動に取り組み、最後まであきらめずに頑張ろうとしている。・体力向上を目指し、運動の楽しさや喜びを味わおうとしている。 など
4	学校は、子どもの良さを見つけ、伸ばそうとしている。	・授業規律と「わかる」喜び、「できた」達成感、「成し遂げた」成就感の楽しさを味わわせる授業を実施しようとしている。・子どもに自信をもたせたり、学習意欲を向上させたりしようとしている。 など
5	学校は、タブレット端末の活用を推進している。	・タブレットを積極的に活用する授業を実施している。・家庭でもタブレットを活用した学びを進めている。 など
6	学校は、子どもの興味や意欲、個に応じた指導をしている。	・一人ひとりに合った学びの機会を設定しようとしている。・児童が自分に最適な学びを実行できるよう指導、支援している。 など
7	学校は、子どもの間違っただ行動を適切に指導している。	・間違っただ行動には躊躇せず指導し、子供の成長を支援している。 ・組織的に事前事後の生徒指導を行っている。 など
8	学校は、子どもの不安や悩みの相談にのってくれる。	・相談しやすい雰囲気をつくったり、心のアンケート等を活用したりして悩みや不安に寄り添っている。
9	学校は、健康の保持増進について適切に指導している。	・保健指導を適切に行ったり、健康診断を実施し、個別に治療を促したりしている。
10	学校は、給食指導・食育指導について適切に指導している。	・給食時、食事のマナーを指導したり、食育の授業を実施したりしている。
11	学校は、防災、防犯、事故防止について適切に指導している。	・避難訓練を定期的実施したり、不審者に対する対応を指導したり、情報発信したりしている。
12	学校は、PTA や学校応援団、地域の方々と教育方針を共有し、教育活動を実践している。	学校応援団や地域の教育力を活用した学習活動を行っている。
13	学校は、目指す学校像※1『自律と探究～オーセンティックな学びとウェルビーイング～』を学校教育の中で実践している。	幸福感があり自己有用感、自己肯定感のある学校づくりを進めている。実生活で生きて働く学びや教科の本質に迫る学びを進めている。
14	よりよい学校づくりのための建設的なご意見がございましたら、お書き下さい。	

・学校評価は、学校教育全体を通して総合的に評価いただけますと幸いです。

※ウェルビーイング→心身共に幸せな状態 オーセンティックな学び→本物の学び

上記については、以下のような場面を元に参考に判断してください。よろしくお願いいたします。

- ・友人関係
- ・他学年との交流の様子
- ・通信やHPなどの発信物
- ・授業参観
- ・学校公開
- ・学習の様子
- ・学習成果物
- ・あゆみ
- ・eライブラリ進行状況
- ・全国及び県の学力学習状況調査
- ・外遊びの様子
- ・体育の授業の様子
- ・個人面談・家庭学習の様子
- ・お子様からの話
- ・出張授業（ゲストを招いた授業）
- ・給食指導の取組
- ・引き渡し訓練
- ・緊急連絡メール
- ・地域の協力状況
- ・各学年校外学習
- ・アンケート
- ・朝ロクチャンネル（YouTube）
- ・Facebook 等